



「A・B・C・D運動」をご存じですか？

12日（月）大内中学校区の生徒会、児童会の役員がオンラインで「小中合同会議」を開きました。それぞれの学校の現在の様子や、今後の課題について情報交換をしました。

その中で話題になったのが、大内中学校区で連携して取り組んでいる「A・B・C・D運動」ですが、実はあまり浸透していないような気がします。ここで今一度確認させてください。



A…「あいさつ」

大内中学校は「あいさつ日本一」を目指している学校です。皆さんはその中学校に進学するので、今のうちから頑張っておく必要があります。あいさつは確実に良くなってきています。もうひと息でしょうか？

B…「べんきょう」

何のために勉強するのかな？と疑問に思っている人はいませんか？これに対する答えはたくさんあるので、自分で納得のいくものを見つけてください。机に向かうだけが勉強ではありません。世の中にはいろんな勉強があるもんですよ。

C…「チャレンジ」

チャレンジとは「挑戦する」という意味ですね。やる前から「どうせ失敗するから」「僕なんかにはできないから」と弱気にならず、やれるところまでやってみてください。もし失敗してしまったら、反省して次に生かせばいいんです。野球では、バッターが4割を打てばすごい数字なのだそうです。でも、それって10回のうち4回ヒットを打てばいいので、あとの6回はアウトでいいんですよ。

D…「ドリーム」

そして、自分のドリーム「夢」をもってください。夢にはいろいろあるのですが、「どういう自分になりたいか」という目標をもつことが大切だと思います。来週の自分、1ヶ月後の自分、1年後、10年後にどんな自分になりたいのかをイメージしてみてください。その姿に近づけるように努力してみましょ。もし、身の回りに「あの人のようになりたい」と思う人がいたら、それを目標にするのもいいと思いますよ。

このA・B・C・Dの大切さは、きっと君たちが大人になったときに分かると思います。そのときに気付いて後悔するんだったら、今のうちに頑張っておいたほうがよいのでは？

「若いうちの苦勞は買ってでもしなさい。」と昔の人は言いました。苦勞や失敗は、全て経験値としての財産になります。あいさつもせず、勉強からは逃げ、挑戦することも無く、夢も希望も無い。そんな人がいたとしたら、今こそ生まれ変わる大チャンスです！このうちのひとつを、思い切ってぶち破ってみましょ。そしたら、次の何かがきっと見えてきます。

第1回 児童総会が開かれました

14日(水)3年生以上の参加による「児童総会」がありました。各委員会からは現在の活動報告、各学級からは今年度の児童会テーマを達成するための具体策などが発表されました。

発表した内容は、運営委員によって短冊に書き込まれ、ステージ上に掲示されます。参加していた子どもたちからは、質問や意見、要望も数多く出されました。



いわやっ子のがんばり お見事です!

【東北大会】

★第12回スポーツひのまるキッズ東北小学生柔道大会
4年生男子軽量級 第3位 金森 脩平(4年)



【秋田県大会】

★第56回秋田県珠算競技大会

読上算競技 第2位 鈴木 里菜(6年)

読上暗算協議 第3位 鈴木 里菜(6年)

団体総合競技 第3位 岩谷小学校

小林 純成(6年) 佐々木拓真(6年)

鈴木 愛果(6年) 鈴木 里菜(6年)

東北七県珠算競技大会(7月30日・仙台市開催)への出場が決定しました!



★令和5年度 第7回秋田県小学生選手権水泳競技大会

男子200m自由形 第3位 工藤 颯太(6年・本荘SS)

記録 2分33秒25

大舞台で自分の力を発揮することができましたね。
よく頑張りました!おめでとうございます。